

平成 18 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社エイアンドティー  
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 磯 村 健 二  
 (コード番号: 6722)  
 問 い 合 わ せ 先 常 務 取 締 役 黒 澤 研 治  
 電 話 番 号 0 4 5 - 3 1 7 - 1 2 5 2 (代)

平成 18 年 12 月期中間期(連結・単独)の業績予想の修正について

平成 18 年 12 月期(平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)の中間期における当社グループ及び当社の業績予想について、平成 18 年 2 月 17 日付「平成 17 年 12 月期 決算短信(連結)」及び「平成 17 年 12 月期 個別財務諸表の概要」にて発表いたしました予想額を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 18 年 12 月期中間期 業績予想の修正

(1)【連結中間期】(平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前 回 予 想 ( A )	2,900	140	170	27 円 17 銭
今 回 修 正 ( B )	2,930	65	30	4 円 79 銭
増 減 額 ( B - A )	30	205	200	31 円 96 銭
増 減 率	1.0 %	-	-	-

(2)【単独中間期】(平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前 回 予 想 ( A )	2,520	175	185	29 円 56 銭
今 回 修 正 ( B )	2,550	35	15	2 円 40 銭
増 減 額 ( B - A )	30	210	200	31 円 96 銭
増 減 率	1.2 %	-	-	-

## 2. 中間期業績予想修正の理由

## (1)【連結中間期】

売上高(2,930百万円)

大型検体検査装置の販売が引き続き低調と見込まれるものの、臨床検査試薬及び臨床検査情報システムの販売が堅調に推移することが見込まれ、売上高は、期初計画を若干上回る見込みであります。

経常利益(65百万円)・当期純利益(30百万円)

経常利益・当期純利益は、売上高の製品系列別構成比率の変動に伴う利益の向上及び各製品(臨床検査情報システム・臨床検査試薬・検体検査自動化システム・消耗品等)の売上原価低減による採算性の向上が見込まれ、期初計画を大きく上回る見込みであります。

## (2)【単独中間期】

上記連結の理由とほぼ同様の要因により、売上高・経常利益・当期純利益を修正いたします。

## 3. 通期業績予想について

中間期の業績予想修正を勘案しますと、通期の業績予想についても期初計画を上回る可能性はありますが、下期に見込んでいる臨床検査機器システムの大型案件等の受注が不確定であることから、現時点では変更しておりません。

## 4. ご参考

## (1) 今期の業績予想(通期)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
連結通期	7,300	400	240	38円35銭
単独通期	6,550	360	210	33円56銭

## (2) 前期の実績(平成17年1月1日~平成17年12月31日)

## 【連結】

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
中間期	3,232	67	55	8円83銭
通期	6,808	268	148	25円10銭

## 【単独】

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
中間期	2,876	117	84	13円49銭
通期	6,047	146	78	12円47銭

以上

ご注意：この資料に記載されております業績等の予想数値につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、不確定な要素を含んでおります。したがって、実際の業績等は、業況の変化等により、この資料に記載されている内容とは異なる場合がありますことをご承知置きください。

また、この資料は、当社グループ及び当社の平成 18 年 12 月期(中間期)の業績予想の修正に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行う際は、投資家ご自身の判断と責任でなされますようお願い申し上げます。